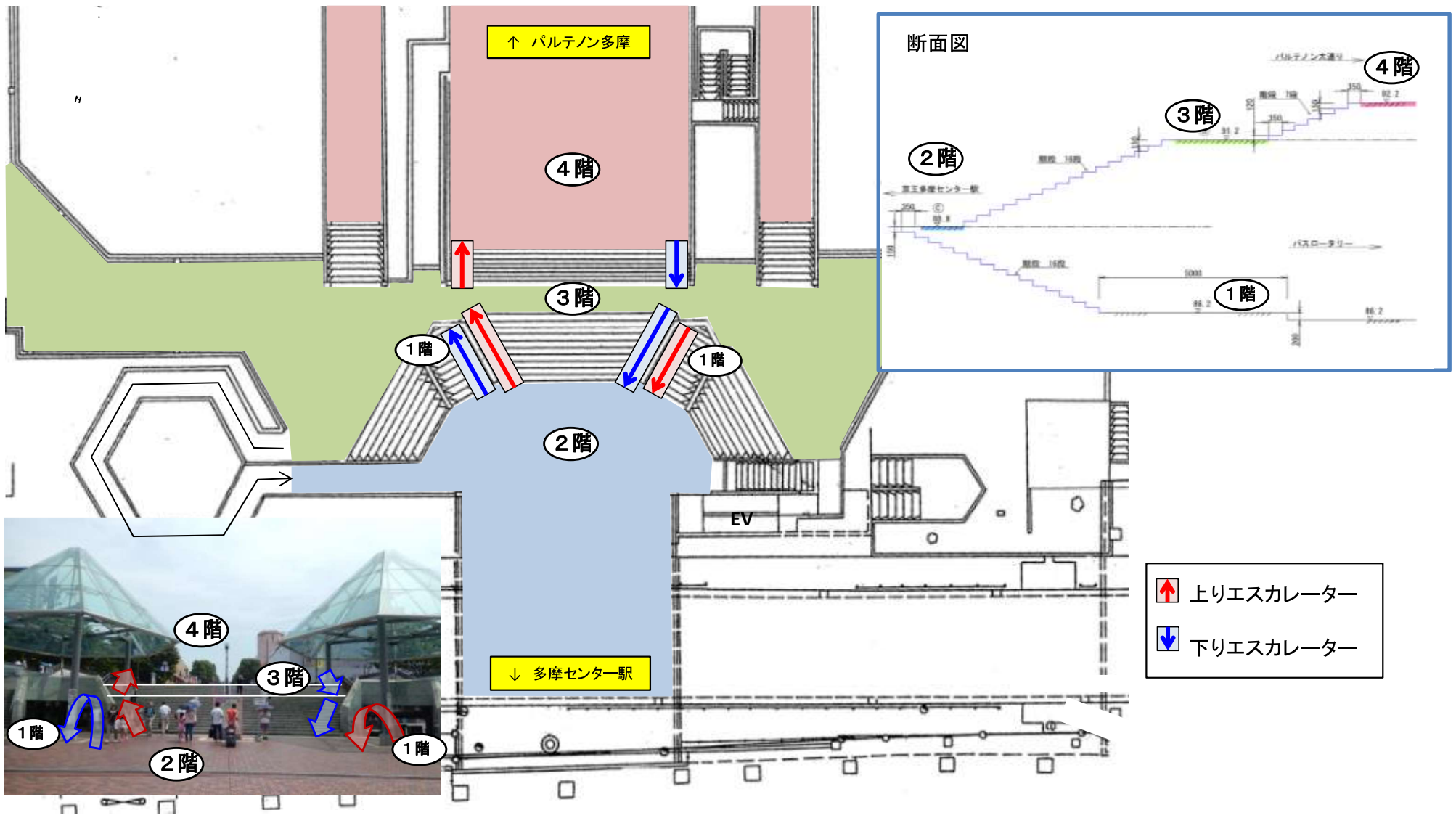
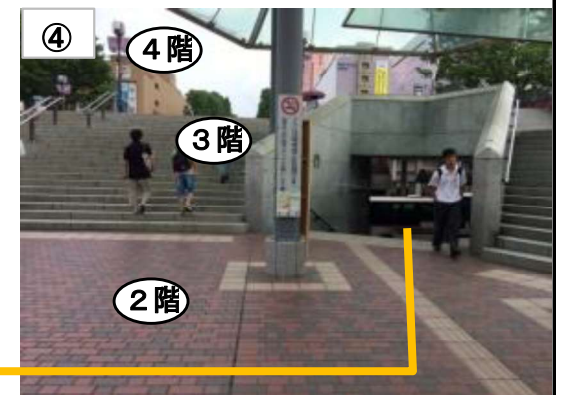
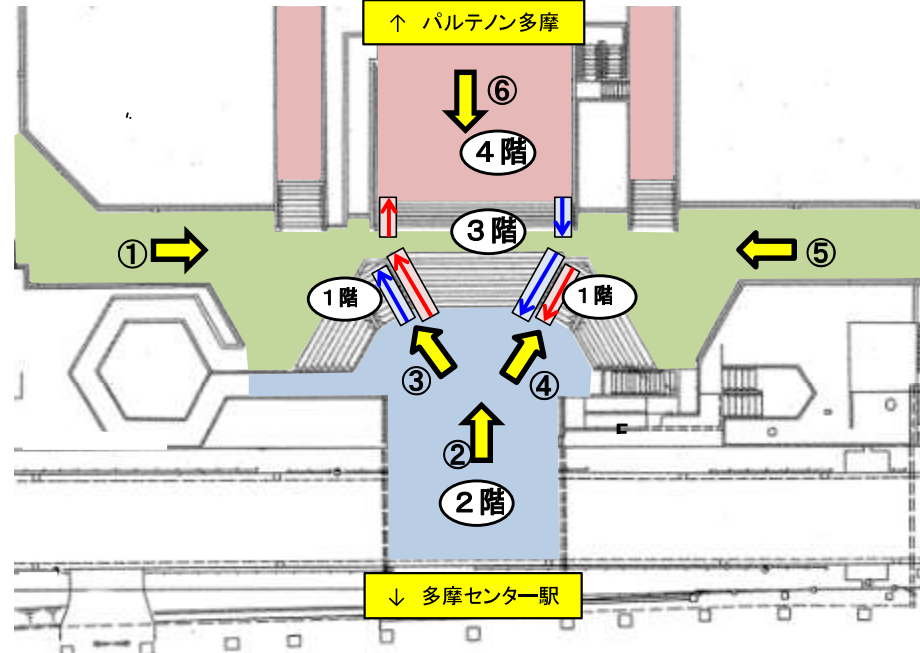
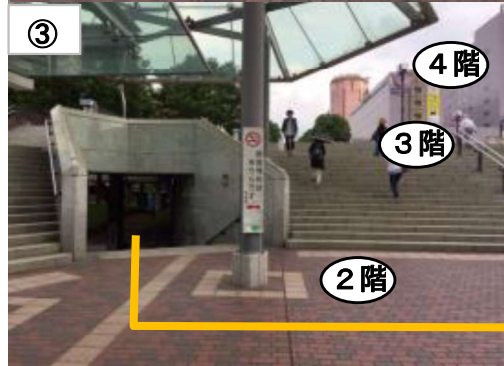
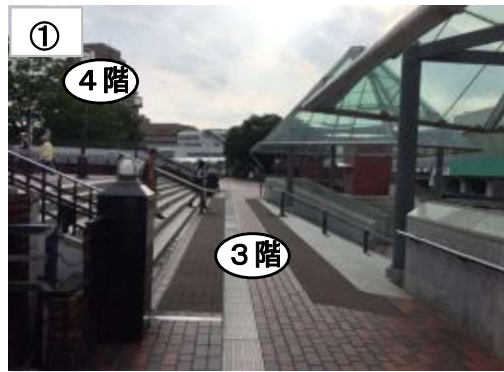
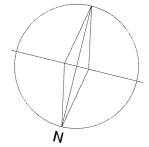


高質空間形成施設

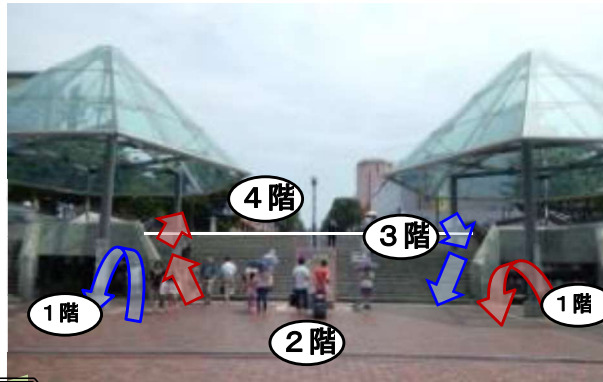
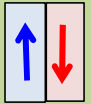
平成28年度計画策定時点のエスカレーター設置想定図







民間エスカレーター



↑ パルテノン多摩

エスカレーター  
基本調査

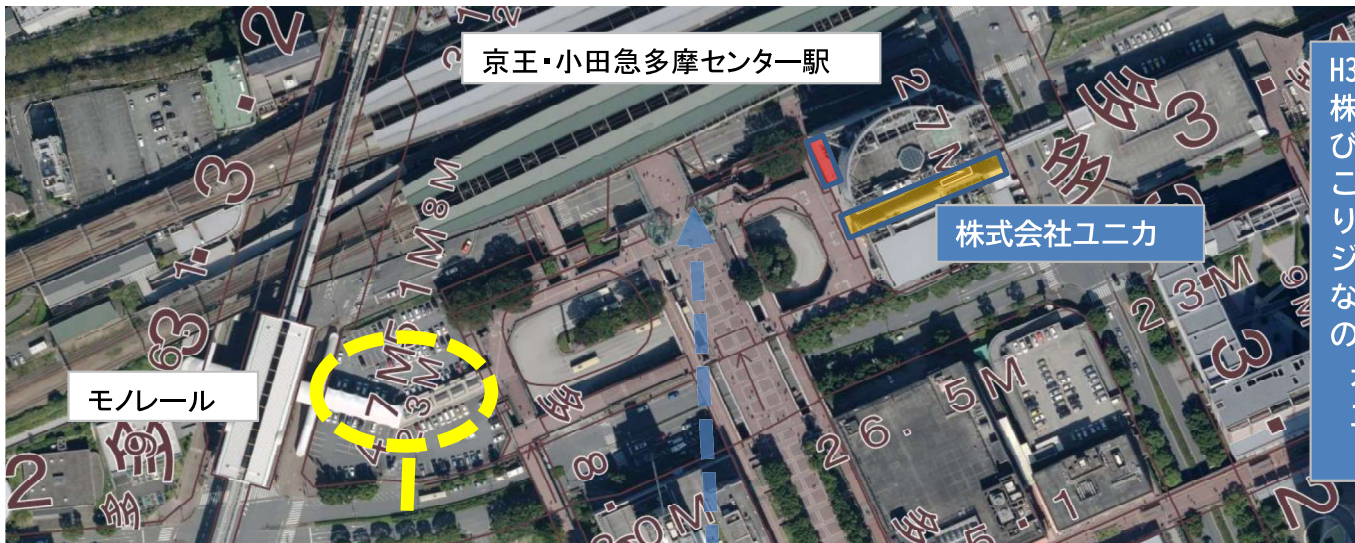
断面図



スロープ

↓ 多摩センター駅

## ◆エスカレーター再検討状況資料



H30年7月～H31年2月  
株式会社ユニカが自社ビル敷地に屋外オートスロープ及びバスロータリーへのエスカレーターを設置。こちらは平成30年度に入ってから多摩市へ工事相談がありました。年度内には完成という非常に短期的なスケジュールで実施されました。なお、平成28年度の都市再生整備計画策定時点では想定のない事業でした。

オートスロープ：   
エスカレーター： 



平成29年度にエスカレーター設置にかかる基礎調査をした結果、上屋の柱へ干渉することや、バス停の位置を変更する必要があるなど、構造的に解決すべき課題も多かったです。

また、嵩上げ式構造の都市計画道路であるバスロータリーの工事に当たっては、都市計画事業認可を取得して実施する予定でした。

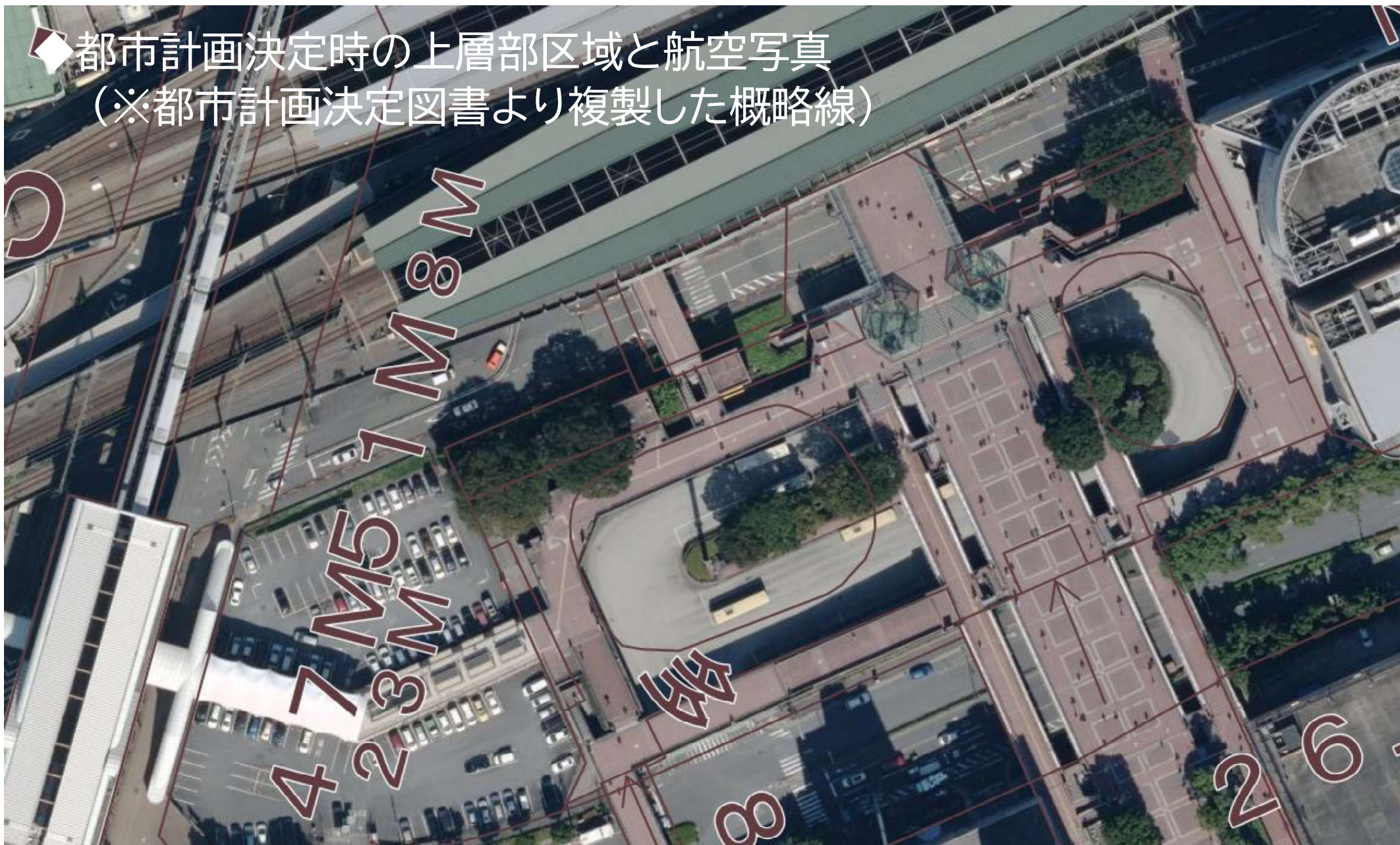
しかし、エスカレーター設置予定箇所が、都市計画決定区域から一部外れていることや、モノレールへの歩行動線が、都市計画道路として担保できていないことなどが、都市計画事業認可協議において課題となりました。

以上の様な課題の抜本的な解決には、都市計画変更も見据える必要がある為、平成31年度(令和元年度)から、多摩センター駅周辺の将来都市構想の検討、多摩センター地区歩行者専用道路改修基本計画の策定、検証を行ってきました。

令和3年度は、コロナ禍もあり改定着手時期を見送っていた都市計画マスタープランについて、都市計画審議会にて意見交換を図り、令和6年度末の改定を目指す方向です。

今後は令和6年度の都市マス改定に向けた検討に合わせて、バスロータリーの都市計画変更等を協議し、適切な歩行導線上にエスカレーター等の歩行支援施設整備を検討していきます。

◆都市計画決定時の上層部区域と航空写真  
(※都市計画決定図書より複製した概略線)



◆都市計画決定時の上層部区域及び形状  
(都市計画決定図書より複製した参考図)

